



今こそ、みんなでつながろう！

2011年6月25日発行 第五号
NPO法人葉山まちづくり協会
〒240-0112 三浦郡葉山町堀内1874
町立図書館2階
TEL&FAX 046-876-0421
e-mail : office@hayama-npo.or.jp

葉山まちづくり協会 検索

第11回 葉山まちづくり展開催！ 7月8日(金)～10日(日)

町内でまちづくり活動をしている団体が
日ごろの活動内容や成果を発表します。
好評の体験イベントを紹介！



・7月8日(金)～10日(日) 気軽にチャレンジ乗馬体験

誰でも体験できます。気軽にチャレンジして
馬と楽しく遊びましょう。

・7月10日(日)「あるく学校」

まち歩きを行い、地区ごとの景観特性を確認
し、その素晴らしさを体験します。

・7月16日(土) 古墳見学会

国史跡指定された長柄桜山古墳の第1号墳・
第2号墳を見学します。

・7月16日(土) 長柄地区歴史散歩

みんなで楽しく歩きながら歴史を学びます。

・7月16日(土) 詩吟体験講座

漢詩の世界にひたり、腹の底から大きな声を出
してみませんか。

・7月17日(日)「はやま路上観察会」

歴史的建物と新しい建物が混在する堀内地域
のまちの様子をウォッチング。

・7月18日(月祝) 親子海の安全教室

海で楽しく遊ぶための安全について学びます。紙
芝居での解説、ボード体験もあります。

・7月24日(日) みんなで歌おうアミスタ(友情)会

歌で元気に！皆と一緒に楽しく歌おう。

※イベントの詳細は協会ホームページあるいは葉山
まちづくり展のチラシをご覧ください。



鳥の願いは…



海
世界に結ぶ



いざ、出航！



波、この不思議



夏の風物詩



花
森戸川に咲く植物たちの妖艶

イカリソウ

フデリンドウ

オカトラノオ

ホタンツル

ケイワタバコ



子どもと一緒にママ達も活躍しています

私たちの一番の課題は「笛の教室」がスタート出来るか？です。各地でお囃子がなくなっている原因は、笛を吹く方がいないからといわれ

長柄祭囃子保存会

伝統芸能の課題



公園の垣根づくりのワークショップ



葉山の公園をめぐるまち歩き

私たちは葉山の景観を育て、よりよい町にとの思いで日々活動しています。その一環として、葉山芸術祭で「くらしと景観」く私たちの葉山」というフォーラムを開催。多くの方々に参加いただき、ました。フォーラム第一部は、私たちの

LIVE★LOVE
HAYAMA

葉山・そこに暮らす人の心をつなぐ

くまちづくり協会登録団体の活動をアピールく

景観まちづくり研究会・葉山

町にゆったりとしたうらおいのある景観を

研究報告と提案。第2部は様々なかたちで葉山に関わっている方々をパネラーとしてのディスカッション。パネラーからは、現状についての問題提起や大胆な提案が行われ、聴衆も議論に加わるなど、たいへん有意義なフォーラムとなりました。
6月12日、7月10日にはフォーラム第3部として、葉山のまちを実際に見て体感する「あるく学校」を開催します。このフォーラムを通して景観が葉山の大切な財産であることを認識していただけると確信しています。

ています。当会には笛を演奏できる者は5名いますが、残念ながら後輩が育っていません。そのため長柄だけでなく葉山全域から、この美しい笛の音演奏に挑戦していただける方を募り、早々に教室を開きたいと思っています。
今後も伝統芸能の継承に努力を続けていきますが、行政や町内会、地域の皆様のバックアップが大きな支えになります。これからもご支援ご協力をお願いいたします。
※笛の教室は先生方(現役ビジネスマン・主婦)と調整中ですのでスタートは1～2年先になると思います。



新規加盟団体

湘南国際村 ランドスケープ集団

緑豊かな湘南国際村入口近くに事務所を設け、どなたでも参加できる乗馬教室や馬ふんを利用した植樹・園芸・農業体験などを行っています。また、バーベキュー施設や宿泊施設などがある「湘南馬街道・葉山宿まみあな」も有し、心穏やかに楽しく過ごしていただくことも出来るようになっています。



共に楽しいひとときを過ごします

す。多くの方に喜んでいただくことが大きな励みで、また、大正琴だけのボランティアが他に例をみないものということがあります。

歌と大正琴の花園

参加者とともに楽しみ生きる喜びを

老人介護施設を訪問したり、地域行事で演奏して参加者と一緒に歌ったりしているボランティアグループです。訪問先の施設では、童謡・唱歌・抒情歌・演歌・民謡・外国曲などあらゆるジャンルを演奏しますが、多くの方が一緒に歌い生き生きとして喜んでくださいます。つたないながらも曲の合間に手品や腹話術なども披露します。多くの方に喜んでいただくことが大きな励みで、また、大正琴だけのボランティアが他に例をみないものということがあります。

葉山フォト広場

大募集！

協会HP「葉山フォト広場」の6月～8月のテーマは「葉山の道」。海辺の道、川沿いの道、味わいのある小道など、あなたの自慢の写真を送ってください。また、動物、植物、家族などの写真も常時受け付けています。「思い出の葉山」など懐かしい写真も大歓迎です。絵葉書をプレゼント！応募方法は、
①Eメール(500kb以下)
②郵送
氏名・住所・電話・撮影場所・コメント(150字以内)を記してください。
【あて先】
① office@hayama-npo.or.jp
② 〒240-0112
葉山町堀内1874 葉山町立図書館2階
葉山まちづくり協会

登録団体に活動サポート費を交付

5月14日に行われた交流会で、昨年度の活動サポート費交付団体が発表されました。町の文化や伝統、豊かな自然の保護、青少年の育成など、その活動が顕著で表彰された9団体を紹介します。
■葉山・花と緑のまちづくりを進める会
■NPO法人葉山環境文化デザイン集団
■長柄・桜山古墳をまもる会
■葉山町文化財研究会
■葉山町文化財研究会
■60才からの音楽教室
■葉山炭焼同好会
■葉山ホテルの会
■葉山メダカの会
■NPO法人学舎KOCO



洋風スイーツ党も和菓子教室に挑戦

20年近く、ここ葉山の地で和菓子教室が開かれています。現在は一ヶ月に一回上山口会館で講習会が行なわれています。教室を始めるきっかけは商店会の催し「生き生きカルチャー」で永楽家のご主人、柳さんが「さくら餅」の実習をしていたのを見た方が感激して「是非教えて欲しい」とお願いしたのが始まり。永楽家は明治42年創業の老舗です。「和菓子の魅力、素晴らしさ、ヘルシーさを伝えたい」と柳さん。



和菓子の歴史は古くその季節や行事を反映し喜びや悲しみの時々の時々欠かせない人々の気持ちを伝えるものです。

秋に開催される上山口文化祭で、昨年は小学生を招き季節の和菓子の実習をして大好評だったそうです。今から生徒の皆さんは「今年は何にしよう？」と意見を出し合っています。

この教室の特徴は皆さん必ず家で復習していること。「自分で作った和菓子を誰かに食べてもらいたいと思うのが大事です」と柳さん。皆さんとても熱心。

今では生徒から自分の家であつたもの、たとえばよもぎ、柿など「これを材料にして何が出来るでしょうか？」などうれしい質問があります。

現在、会員は10数名。生徒の中には和菓子が大好きで手作りの和菓子を隣近所に配っていたら「そんなに好きなら和菓

礼に始まる小さな剣士たちの真剣な面持ち

「メイン」「コテツ」「ドウ」

元気な声が夕方の体育館に響きます。小学校低学年の子どもを中心に、この日の生徒は8名。「声を出して！」時折、先生が気合を入れ、小さくなった声が大きくなる。

まず輪になって準備体操のあとに足の運び、竹刀のかまえの基礎練習。「イチ、ニツ。イチ、ニツ」みんな凛々しい表情で取り組みます。

つぎは防具を身につけて試合形式の練習。試合を始めるラインから、



緊張感みなぎる立ち合いのラインから、どのかう下がつて礼をするのかなど基本を何度も確認しながら立ち合いをします。

子教室に入ったらどうですか？」と知人の紹介で入った人、栄養士、パティシエ、国際村に研修に来ていたインドネシアの人が参加したこともあります。

取材日（4月27日）は5月2日の八十八夜前なので抹茶を使った「わらびもち風薫風」でした。中に入れる餡、上にも抹茶がたくさん振りかけてありぶーんと抹茶の香りが。つぎからつぎへ百二十個ものもち菓子が出来ました。

立ち合いでは小さな身体にも緊張感がみなぎります。大きい子、成人の対戦になつてくるとスピード感があり、迫力がちがつてきます。どうやって相手の弱点をついて攻めるのかの指導もありました。

子どもに剣道を習わせて良かった点は、姿勢がよくなったこと、大きな声を出すので返事をはっきりするようになったこと、と保護者はうれしそうです。

葉山には剣道の会が3つあります。写真はその一つ葉山小学校の体育館で練習している「葉山剣道会」。ほかに上山口小学校の体育館で「創武館」、葉山警察署の武道場で「葉山警察署少年柔剣道推進会」。小学生から成人まで合わせて40数名が練習に励んでいます。

（問合せ）046（876）1500 田代 葉山町剣道協会

大山林道の涼を歩く夏の醍醐味 《葉山の道》

二子山山系の谷を流れる森戸川、その上流に沿つてつくられた林道がある。せせらぎをつねに右に左に、近くには遠くに感じながら歩く気持ちのよい道だ。

川久保の交差点から逗葉新道を背に道なりに15分ほど歩くと通称「ゲート」と呼ばれる門が行く手を阻む。これが林道の入口で、関係者以外立入禁止とあるが、実状は車両止め。森の中にあつては少々無粋な作りだが、五感呼び覚ます別天地への入口と思えば我慢もできよう。

歩き出すとすぐにウグイスやヤマガラのさえずりが、少し行くとヒリーヒリーヒリュートと高く澄んだオオルリの声が耳

に届いた。今日はラッキー。見上げるとコゲラが木の枝を登つていく。

二、三日前の雨で道も空気も少し湿っている。周囲の樹木が道に張り出し、木漏れ日の落ちる地面が目に入ると瞬時に涼やかな心地になり、肩からすつと力が抜けていく。

あつ、川が近づいた。水の音がチュロチュロチュロロ。ん、今度は水量が増えてジョボチュロン、ジョバジャボ・・・聞こえた音を声にするのは結構むずかしいものだ。途中で出会った女性もここが大好きで



しよつちゅうカメラを抱えてやつてくるのだそうだ。今日はミスジチョウ（多分！）に遭つたと嬉しそう。薄紫色の小さな花びらが地面にいつぱい落ちている。見えないけれどきつと上の方でフジの花が咲いているのだろう。いろいろ楽しみながらゆつくり歩いて小一時間、林道終点に到着。ここから二子山や田浦方面への山道が続く。ひと休みして同じ道を引き返すが、逆方向から見ると風景もひと味違つてまた楽しい。林道を歩いたら、水の音をしっかりと耳に留めてきてください。夏に向かう暑い朝、その音を思い出しながら顔を洗えばきつと林道の涼感がよみがえるはず！！

《人物クローズアップ》葉山中先輩の活躍

箱根駅伝出場！青山学院大陸上競技部主将 川村駿吾さん



葉山中学校の陸上部から選手生活をスタートさせた川村駿吾さん。青山学院大が41年ぶりのシード権を獲得した箱根駅伝で、2年生だった川村さんは9区区間15位とチームの足を引っ張る結果になり、箱根駅伝のために今までのような練習ではダメだと痛感したそうです。それからは練習の

意図や流れを読み取り、ケアの時間を増やしたり、一日一日を大切にすることが必要だったこと。今年キャプテンをつとめる川村さんの思いは口ではなく背中がチームを引っ張つていき、たてた目標を確実に達成していきたいということ。個人の成長も大切だが、常にチーム全体を見て

ちよつと昔に。

日々これ節電

一般家庭にも15%減の目標がかかげられ、節電の方法はあれこれと毎日話題です。

4人暮らしのわが家で、この春から試みたのは、

①電気ポットを使わない。お湯はそのつどガスで沸かす。

②2台ある暖房便座に通電しない。便座カバーでヒヤット感を解消。

③ご飯は炊飯器と土鍋で交互に炊く。そのつど炊くことで保温時間も減らす。この3点でした。

結果、4月の電気使用量は前年同月比16%減、5月は同じくで38%（！）減、6月は22%減です。驚きの成果。（停電は一度もありません）24時間通電していたものをやめるのは効果が大きいようです。



しかし、これから本格的な夏にむかい、さらなる節電を求められると、もともとエアコン使わない派のわが家に、どんな手立てがあるでしょうか？

近所のAさんは契約アンペアを下げたそうです。なるほど、それもお得な方法。



知り合いのYさんが勧めてくれたのは「緑のカートン」。ツル性の植物を窓や壁の外に育てて日除けにする方法。室内温度が17〜3.8℃下がるというデータもあるようです。初心者にはゴーヤ、アサガオ、ヘチマが簡単とのこと。

試してみよう、育てるなら食べられるのがいいとゴーヤの種を買いました。桜の花



が散つた4月半ばに蒔きそれから毎日水やりしましたが、ひと月たつてもまったく芽がでません。

「ゴーヤの苗が大人気・・・」とTVニュースが流れる5月半ば、近くの店にゴーヤは見当たらずキウウリの苗を買いました。インターネットでも品切れ続出という栽培用ネットも購入し、これからの成長と収穫に期待♡です。

日除けとしてヨシズやスタレも風情がありいいものですが、今年



は強風のときも扱いが楽そうな布製のシェードを買ってみました。

それから、この夏はヤカで麦茶を沸かそうと思います。熱いときには熱いまま、室温に冷めてもそのままです。ただ、冷蔵庫の中の飲み物が減る効果があるかもしれません。

